

否定された個人の正義:

日系アメリカ人の戦時強制収容と抑留に関する委員会の公聴会資料 Personal Justice Denied: Public Hearings of the Commission on Wartime Relocation and Internment, 1981

戦時中の日系人の強制収容については、1980 年になってようやく、大統領令第 9066 号の発行に至る意思決定と大統領令の施行プロセスに関わる事実関係を検証し、大統領令が転住・抑留命令を受けた米国市民権保有者と外国人に及ぼした影響を評価し、然るべき補償を勧告することを目的として、米国民議会に「戦時中の民間人の転住並びに抑留に関する委員会」が設立されました。

この任務を実行するために、同委員会は 1981 年 7 月から 12 月にかけて 20 日間の公聴会を開催し、公聴会では合計 750 人以上の証言者が証言台に立ちました。証人の内訳は、日系アメリカ人、収容計画を運用した元政府高官、被収容者、日系アメリカ市民連盟等の団体、歴史家、一般市民、当委員会の調査を研究する専門家などで構成されています。証言記録はどれも被収容者の個人的体験を余すところなく伝えています。本資料は 1981 年 7 月から 12 月にかけて、ワシントン、ロサンゼルス、シカゴ、サンフランシスコ、シアトル、アラスカ、ニューヨーク、ケンブリッジで開かれた公聴会の記録を収録します。

【参考価格(税別)】

FTE 1-5,000	FTE 5,001-15,000	FTE 15,001-30,000	FTE 30,001-
\$1,650	\$1,800	\$1,950	\$2,100
¥210,000	¥230,000	¥250,000	¥270,000

- ◆ Archives Unbound では、本コレクション以外に、約 300 のコレクションがご利用になれます(2018 年 4 月現在)
- ◆ すべてのコンテンツと機能をお試しいただける 1 ヶ月の無料トライアルをご提供しております。
- ◆ 商品に関するお問い合わせは、センゲージラーニング株式会社、または販売代理店(丸善雄松堂株式会社、株式会社紀伊國屋書店、株式会社極東書店)までお願いします。
- ◆ 上記の価格は概算価格(2018 年 4 月)です。正式なお見積りは、販売代理店までお願いします。
- ◆ ホスティング料金はかかりません。